

東北メディカル・メガバンク計画における 大規模ゲノム解析と糖鎖研究



講師：木下 賢吾 先生

東北大学大学院情報科学研究科・教授

日付：10月 21日（金）

時間：16時35分～18時05分

場所：E203 教室

講演概要

東北メディカル・メガバンク機構（ToMMo）では、岩手医科大学と連携し、一般住民15万人の協力を得た前向きゲノムコホートの構築を行ってきた。現時点で、ベースライン調査と1度の追跡調査を完了し、現在は2度目の追跡調査を実施中である。このコホートは、日本人集団で最大規模の一般住民コホートとして、日本人のためのゲノム医療実現推進に向けての利活用が期待されている。

ゲノム解析として、現時点で約1.5万人、将来的には10万人規模の短鎖シークエンサによる全ゲノム解析を官民一体となって実施しているのを始めとして、血漿を用いた大規模メタボローム解析など、日本人一般住民集団のゲノム・オミックス参照パネルの構築を進めている。これらデータは、分譲や共同研究での利用が可能であり、糖鎖科学でも活用が可能なものである。本講演では、東北メディカル・メガバンク計画の狙いと、上述のようなゲノム解析の現状と今後の計画について紹介し、コントロール群のゲノムデータの公開という形でゲノム医療の基盤構築による未来型医療への展望を述べたい。

問い合わせ先

伊藤和義：kazuyoshi★soka.ac.jp

研究所HP：<https://www.soka.ac.jp/glycan/>

メールアドレスの★を半角@に変えてください

